

ママが発信！地域のお役立ち情報誌

hugoma

ハグマ

Take free
vol. 17



親子で一緒に「火」を知って、体験してみよう！

子連れOK! イベント情報

中津川市ひび・まちづくり記念イベント 子育てまつり

7/19(水) 10:00～11:30

◎ペア・サート・ミニシアター◎手作りおもちゃコーナー◎楽しいゲームコーナー◎体を使ってサート運動コーナー◎赤ちゃんコーナー等、未就園の親子で楽しめるフーズがあります。市内各地にある7つの子育て支援センター・スター・スタッフが集結、スナージでの催しもあります。予約不要、市外からの参加もOK。

会場：ひび・まちづくり(中津川市新町)

お問合せ 中津川市市民福祉部子ども家庭課 TEL: 0573-66-1111 (内線647)

シェアキッチン貸スペースSHARES 夏のイベント

6/10(土)、7/8(土)
6/12(月) 7/1(土)・2(日)

総本カフェ
petitjoie(要予約)
petitjoie(要予約)

SHARESは、飲食店と菓子製造の許可付きキッチンを完備。飲食店をオープンしたり、スイーツの仕込み、店内を貸し切ってワークショップを開催したり、ワークショップを行うことも可能です。

会場：那珂市大井町字佐渡161-2 / TEL: 080-5151-1649

お問合せ 各種イベントのお申込、ご利用のご相談は公式LINEまで▶



LINE



Instagram





hugma編集部が話題のスポットやイベントに
 であけて、マブ目線でご報告します！
 今回は、2才・マブ・おばあちゃんの三世代で
 「リバーベリーの丘ホビ」へ行ってきました♪

編集後記



親子で焚き火体験に参加しました。火を扱ったことが無い子ども達が果敢に挑戦する姿にびっくり!!私はと言うと、あまり口出しせず子ども達に体験してもらいたいと思いつつも、熱いよー!!ちゃんと見てー!!とついつい口から出てしまって、見守るという親の修行だなと思いました。(せみ)

失敗もあえて経験させる大切さを感じました。

痛い思いをさせたくないのが親心ですが、親子で成長出来るいい機会になりました。その分、成功した時の喜びは大きかったです。(あや)

あかぼんを通して自然遊びが大好きになった親子です。

子どもが自ら【経験する】って大切だなと実感。

うまくいく事もいかない事も経験を通して糧になるんだなと。

子育てを通して、地元の豊富な自然の魅力を感じています。(しげ)

ご来場ありがとうございました

5月16日(火)に開催した「夏のくるくるマルシェ」お天気に恵まれ、盛況のうちに終わりました。
お寄せいただきました寄付金は、今後のhugmaの運営等に活用させていただきます。たくさんの方のご来場、ありがとうございました！

hugma 2023年 夏号

編集：太田 礼子／堀 洋美／繁澤 あゆみ／黒田 文
瀬見井 智子／矢郷 舞子／石田 善也／藤井 真也
デザイン：原 房枝／村本 志保／木村 瞳

お問い合わせ

hugma 公式LINE ▶ 右記QRコードから
友だち登録をお願いします
メール ▶ hugma.fp@gmail.com

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちから目指すSDGs

動物パン焼きます!
店舗不定休・オーダー対応

Instagram: @PANBEL.HASEGAWA



イベント情報

●6.29(木) 10:30~11:30
●参加費: ¥1,000
★対象: 0~2歳くらいまでの
お子さんとママ 申込5名
●場所: 88 (はちばち)

ベビーマッサージ&ママヨガ教室
~ママとお子さんのリラクスタイム~



SARAIE PHOTO STUDIO

パースディ・お宮参り
七五三・成人式など
節目の記念撮影
承っております

Instagram: saraiephotostudio

お問合わせ: TEL 050-3390-3018
saraiephotostudio@gmail.comまで
不定休・完全予約制



チアダンス smile 新メンバー募集

講師: 長瀬しのぶ

◎毎週木曜夕方
◎中津川市18区公民館
◎3歳から中学生まで在籍!

Instagram: チアダンス smile
体験お申し込み



中津川市認可保育園 家庭保育園くっく

ママの心の余裕が
子どもへの
愛情に変わる

満1歳から受け入れ可

一時預かり 受付中!

昨年度の利用数のうち
7割がリフレッシュ目的

手ぶら登園
給食あり

お問合せ先 0573-65-3762



はじめての焚き火 ひとりでできるもん!

子どもたちに「火」を身近に体験させてあげたい!
でも、焚き火ってどうやってやったらいいの?
そこで今回は、編集部の子も通っている
『やまっこさんぽ』のインストラクター・あかぼんに
根の上高原で焚き火のやり方を教えてもらいました。

☆ 教えてくれた人 ☆

自然体験工房 NENO

赤尾友和さん(あかぼん)

根の上高原をホームとする自然体験インストラクター。
リコー恵那の森で、3~5歳の親子対象に開催される
森のようちえん『やまっこさんぽ』も主宰(今年度は満員)。

準備

服装 綿素材の服がベスト。
化繊は、熱で溶けた時に皮膚に
貼り付いてしまいます。

軍手 【着けるメリット】
トゲが刺さりにくく、ヤケドしにくい。
【着けないメリット】
火の熱さが分かり、
感覚を掴みやすい。

あかぼん's アドバイス

火もナイフも、子どもが自分で使わないと覚え
られない。大人は、子どもが大怪我をしないよ
うにだけ、見守ってあげて。さらに小さい
幼児さんは難しいこともあるけれど、
工程を見せておくだけでも違いますよ。

はじめての焚き火 @ 根の上高原
撮影-丸岡 翔

準備OK!

01 森を散歩しながら焚き木や落ち葉を集める。
小枝は乾いているものを。松ぼっくりもオス
スメ。

02 焚き火の土台をつくろう。市販の焚き火台じゃ
なくてもOK! 今回は地面を焦がさないように
焚き火シート→木の板→アルミプレートの順に
重ねました。

03 土台の上に焚き木を組みます。燃えやすいもの
から重ねていくよ。
今回は、新聞紙をねじったもの→細い枝→少し
太い枝の順に。

04 マッチは手前から向こう側にシュッ!
火は下から上に燃えるよ。火がついたら上に向
けて、消えるまでよく見てね。
「あ、花火のにおいがする!」

05 次に、新聞紙に火をつけてみよう。
新聞紙を丸めて棒を作ったら、下の方に火を
つけるよ。燃えてきたら、上を向ける。
怖くなったならトレイの中に落としてね。

06 いよいよ焚き木に火をつけるよ。
道具を使えるのは、ちゃんと話を聞ける子だけ。
うちは優しく、少しだけあおいで。
火バサミは人に向けないよ。

ついたー!

△火の中に石を入れないこと

薪は座って火の下の方に入れていこう!!

あとしまつ

キャンプ場や河原では、
炭を持ち帰りましょう。

一番良いのは、燃やし切ること。最初に薪を入れ
すぎないようにするのがコツ。水で消すと、熱く
て細かい炭がボワッと舞い、ヤケドの元に!

**お楽しみの
焚き火デザート♡**

マシュマロを火から離してゆっくり焼こう。
ビスケットに挟むと、
甘い+塩っぱいでたくさん食べちゃう。

みんなの感想

Mothers

あや 消すところまで教えてもらってよかった。大事なことですな。

しげ めっちゃ楽しい! 私たちも初めて体験したり、知ることが多かった。

せみ 焚き火はハードルが高いと思ってたけど、今回みたいにコンパクトなら挑戦できそう。

かずえ 初めて火を使って、すごく食いついていたので、これからもやらせてみたい。

Kids

木の枝を拾うのが
たのしかった!

虫が見つけれなくて
ちょっと残念だった

Nympha

HAIR+BEAUTY
Nympha

@nympha2009



hugma 広告募集

このスペースで広告の宣伝ができます!

・50×50mmの正方形(1枠5,000円)

・恵那市&中津川市の子育て世帯に4500部配布!

Happy Birthday
はるちゃんお誕生日おめでとう!
すぐ帰ってね!!

**お子さんの
記念日の祝いに**

**ハンドメイドなど
個人販売の宣伝に**

ごどものこもの
スタイや帽子など布製品を
お作りします
made in 恵那市で愛して!

毎日子育て、おつかれさまです!
1,000円以上のランチ・キッズプレートが
ご注文で(ミニオムライス)がプレゼント!
Cafe hugma 中津川市18区公民館
TEL:0573-650000

**お店の宣伝や
イベント告知に**

**手書き
OK!**

お問ひ合わせはこちら

